

厚生労働省沖縄労働局発表  
令和5年(2023年)6月30日(金)

担当	職業安定部	職業安定課
	部長	高崎美奈子
	職業安定課長	真壁朝文
	電話	098(868)1655

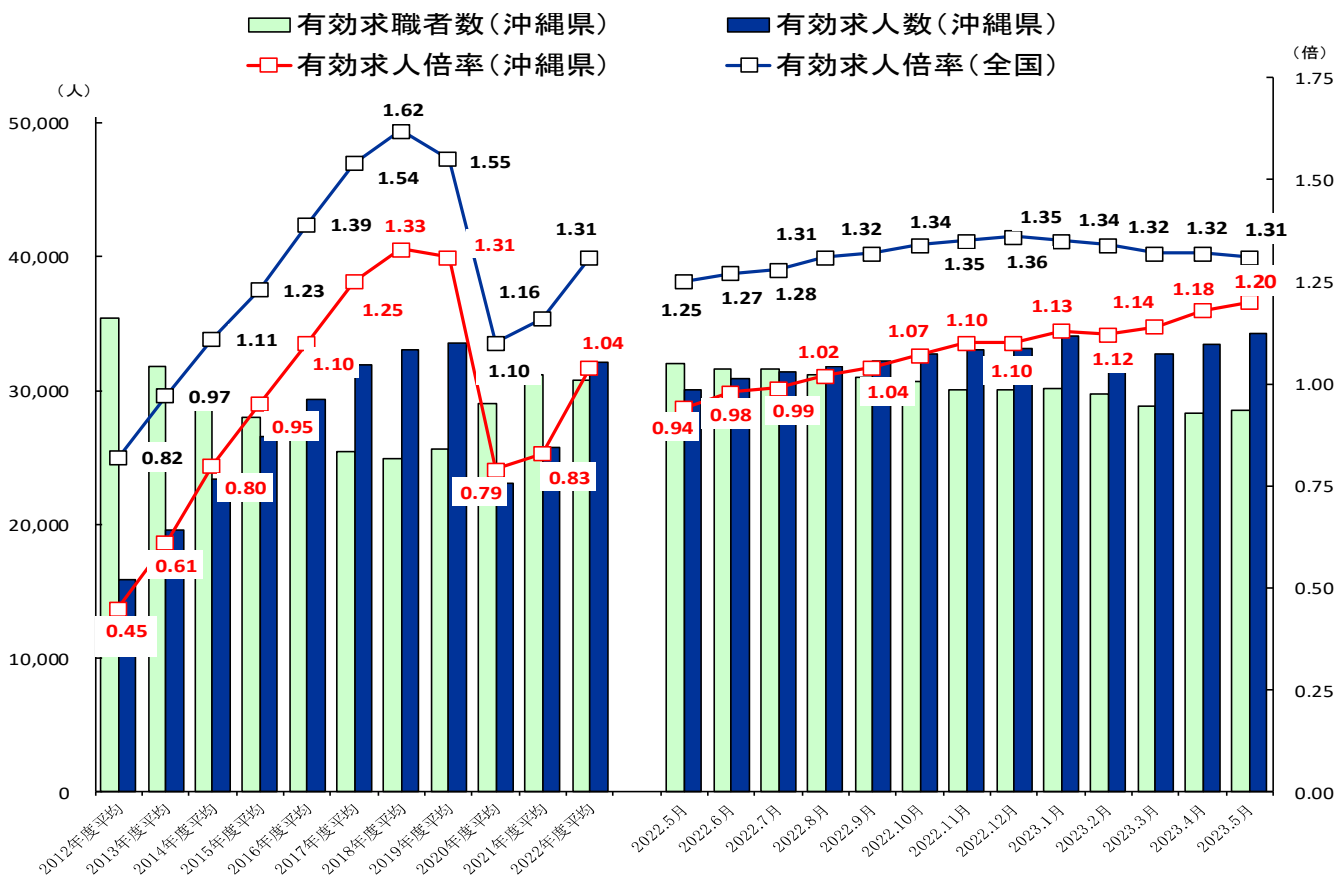
## 「労働市場の動き」令和5(2023)年5月

沖縄の雇用情勢は、求人が求職を上回り改善が続くが、物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要がある。

### 【就業地別】

- 有効求人倍率(季節調整値)は1.20倍で、前月より0.02ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.21倍で、前月より0.13ポイント上昇。(過去最高記録)
- 正社員有効求人倍率(原数値)は0.70倍で、前年同月より0.18ポイント上昇。

【第1表】 求人、求職及び有効求人倍率の推移



(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数や、ハローワークインターネットサービスで探した求人に直接応募する「オンライン自主応募」による就職件数等が含まれている。

# 1. 有効求人倍率・新規求人倍率の動き【就業地別】

## (1) 有効求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は1.20倍で、前月より0.02ポイント上昇。

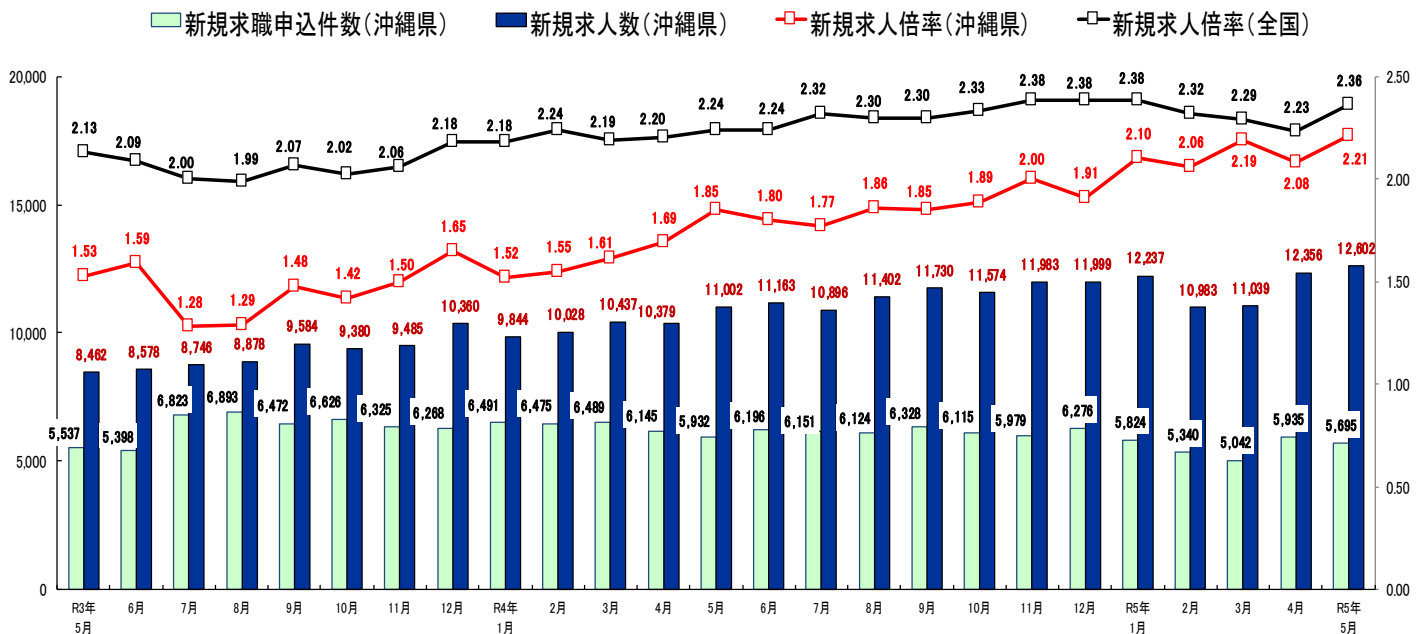
- ①月間有効求人数(季節調整値)は34,234人で、前月比2.2%増(740人増)となった。
  - ②月間有効求職者数(季節調整値)は28,491人で、前月比0.4%増(127人増)となった。
  - ③正社員の有効求人倍率(原数値)は0.70倍と前年同月より0.18ポイント上昇となった。
- ※有効求人倍率等の推移に関するグラフは1ページ(第1表)に掲載しております。

## (2) 新規求人倍率

新規求人倍率(季節調整値)は2.21倍で、前月より0.13ポイント上昇。

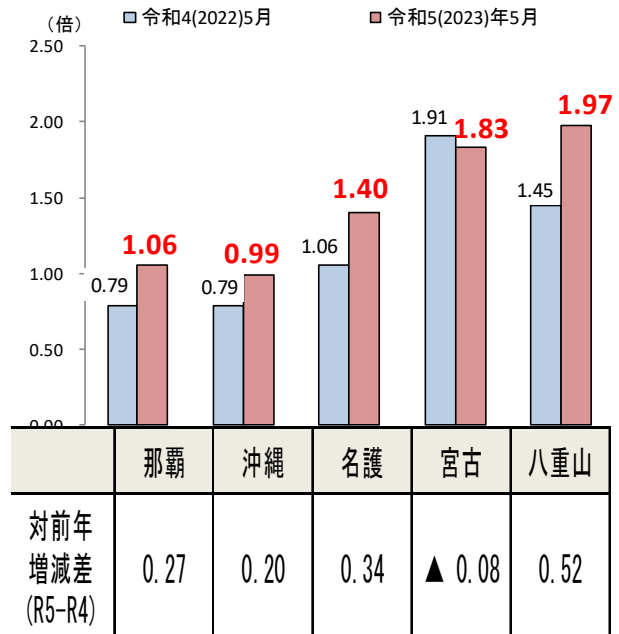
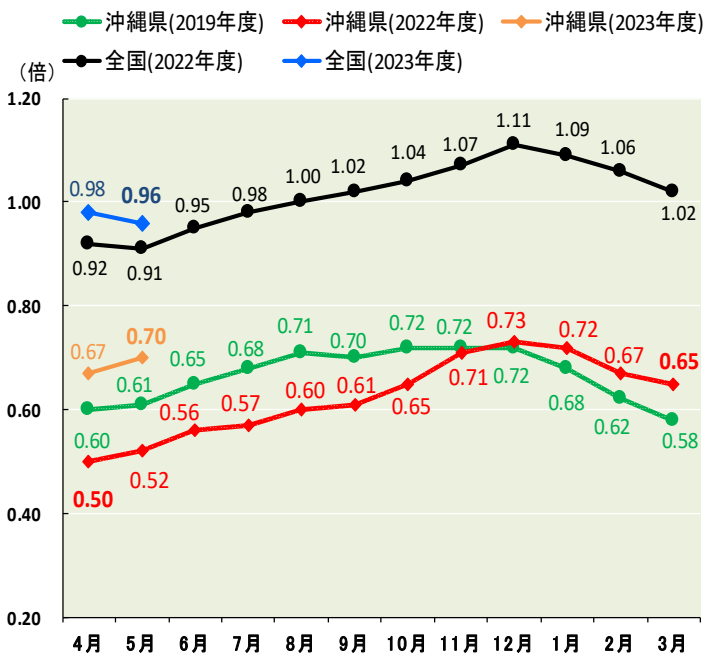
- ①新規求人数(季節調整値)は12,602人で、前月比2.0%増(246人増)となった。
- ②新規求職申込件数(季節調整値)は5,695件で、前月比4.0%減(240件減)となった。

【第2表】 新規求人倍率の推移 (季節調整値)



【第3表】 正社員有効求人倍率の推移(原数値)

【第4表】 ハローワーク別有効求人倍率(全数・原数値)



## 2. 求人の動き【就業地別】

### (1) 月間有効求人数について

月間有効求人数(原数値)は33,008人で、前年同月比14.5%増(4,191人増)と25か月連続の増となった。うち常用求人(雇用期間が4か月以上の求人)は29,303人で、前年同月比15.3%増(3,885人増)となった。

### (2) 新規求人数について

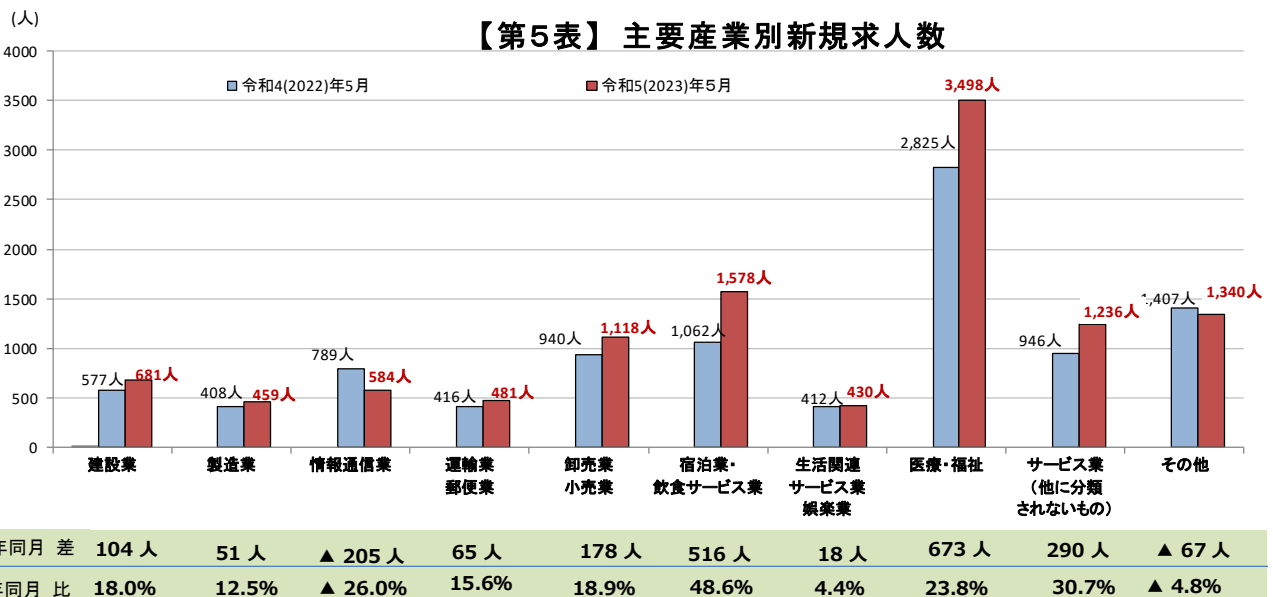
新規求人数(原数値)は11,405人で、前年同月比16.6%増(1,623人増)と26か月連続の増加となった。うち常用求人は10,129人で20.6%増(1,733人増)となった。主要産業別に前年同月比で見ると、増加率が大きい順に、宿泊業・飲食サービス業の48.6%増、サービス業(他に分類されないもの)の30.7%増、医療・福祉の23.8%増となった。一方、情報通信業は26.0%減と減少率が大きかった。

### (3) 正社員求人数について

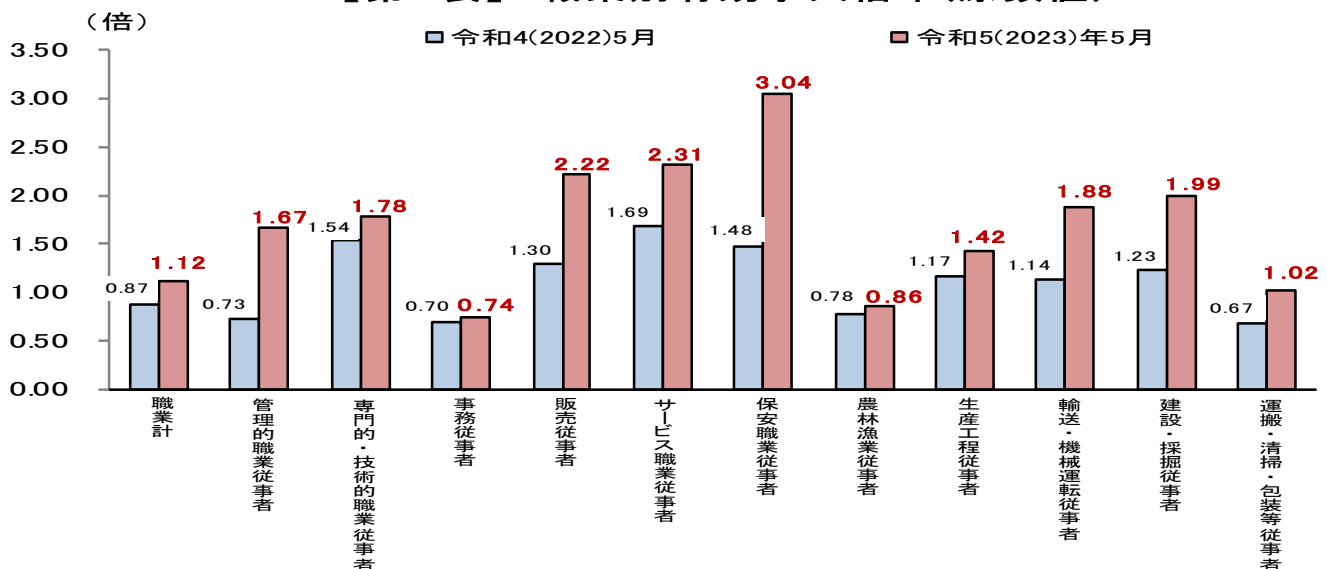
正社員有効求人数は12,611人で、前年同月比20.9%増(2,182人増)と25か月連続の増加であった。正社員新規求人数は4,245人で、前年同月比19.9%増(706人増)と26か月連続の増加となった。新規求人数に占める正社員求人の割合は37.2%で、前年同月比で1.0ポイント上回った。

### (4) パートタイム求人について

月間有効求人数は11,962人で、前年同月比29.4%増(2,719人増)となり、新規求人数(原数値)は4,223人で、前年同月比38.5%増(1,173人増)となった。



【第6表】 職業別有効求人倍率(原数値)



### 3. 求職の動き

#### (1) 月間有効求職者の状況

月間有効求職者数(原数値)は29,545人で前年同月比10.8%減(3,589人減)と9か月連続の減少となった。そのうち常用(雇用期間が4か月以上の職業紹介を希望する者)は29,362人で、前年同月比10.7%減(3,501人減)と9か月連続の減少となった。また、臨時・季節を希望する求職者は183人で、前年同月比32.5%減(88人減)となった。

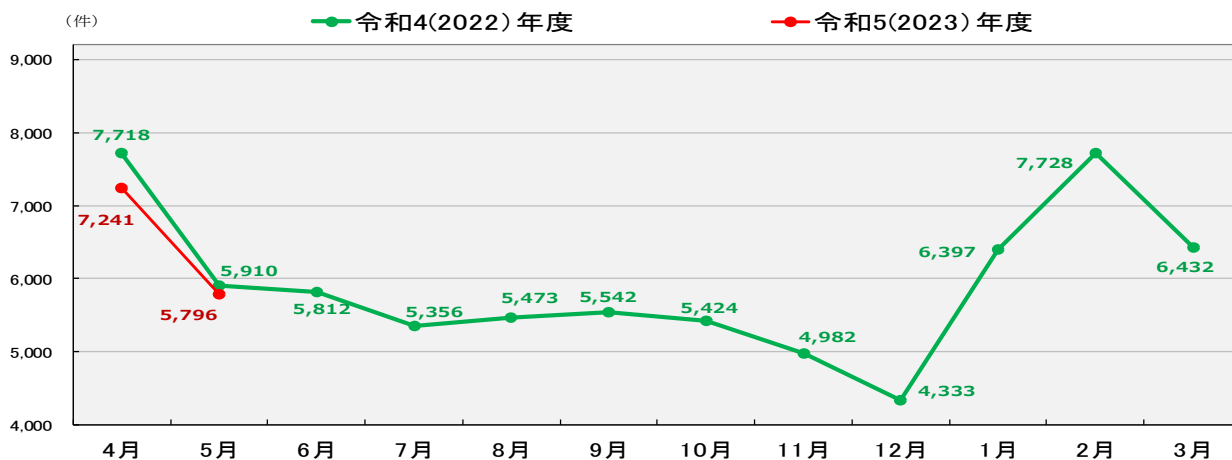
#### (2) 新規求職申込みの状況

新規求職申込件数(原数値)は5,796件で、前年同月比1.9%減(114件減)と11か月連続の減少となった。うち常用は5,754件で、前年同月比1.9%減(109件減)と11か月連続の減少となった。また、臨時・季節は42件で、前年同月比10.6%減(5件減)となった。

#### (3) 雇用保険受給者の状況

雇用保険受給者実人員は5,647人で、前年同月比0.8%減(46人減)となった。

【第7表】 新規求職申込件数



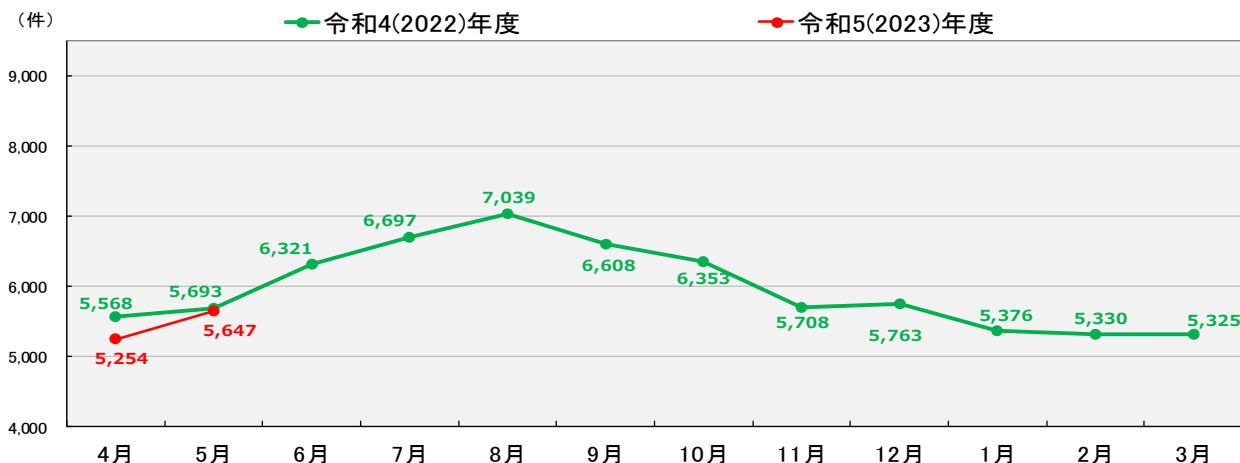
【第8表】 新規求職者申込件数の状況について

(単位:件,%)

	新規求職申込件数		就業・不就業の状態別									
	合計	前年同月比	在職者		離職者		無業者					
			前年同月比	前年同月比	うち事業主都合 前年同月比	うち自己都合 前年同月比	前年同月比					
令和4(2022)年5月	5,910	12.1	1,396	19.8	3,968	11.7	1,125	7.8	2,604	12.8	546	17.7
令和5(2023)年5月	5,796	▲ 1.9	1,137	▲ 18.6	4,114	3.7	1,181	5.0	2,728	4.8	545	▲ 0.2

新規学卒を除き、パートを含む。(原数値)

【第9表】 雇用保険受給者実人員



## 4. 就職の動き

### (1) 就職件数について

就職件数は、1,852件(常用及び臨時・季節を合わせた総数)で、前年同月比0.2%減(4件減)と3か月ぶりの減少となった。

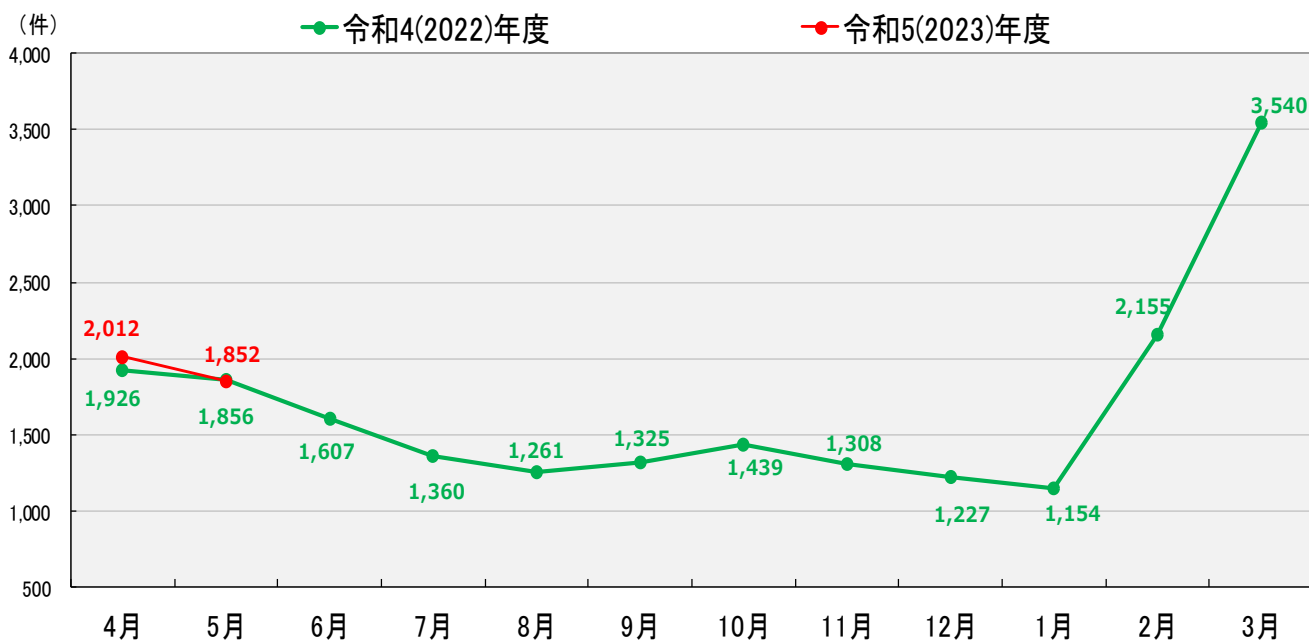
### (2) 県内就職について

県内就職は1,724件(就職件数全体に占める割合:93.1%)で、前年同月比1.0%減(18件減)と3か月ぶりの減少となった。

### (3) 県外就職について

県外就職は128件(就職件数全体に占める割合:6.9%)で、前年同月比12.3%増(14件増)と3か月連続の増加となった。

【第10表】 就職件数の推移



## 【参考】有効求人倍率・新規求人倍率の受理地別の数値について

### (1) 有効求人倍率【受理地別】について

- ① 有効求人倍率(季節調整値)は1.08倍で、前月より0.02ポイント上昇。
- ② 月間有効求人数(季節調整値)は30,688人で、前月比2.4%増(724人増)。
- ③ 正社員の有効求人倍率(原数値)は0.63倍で、前年同月より0.16ポイント上昇。

### (2) 新規求人倍率【受理地別】について

- ① 新規求人倍率(季節調整値)は2.00倍で、前月より0.14ポイント上昇。
- ② 新規求人数(季節調整値)は11,415人で、前月比3.6%増(394人増)。

沖縄労働局では、有効求人倍率、月間有効求人数、新規求人倍率、新規求人数について、就業地別の数値で雇用情勢の説明を行っております。

就業地別と受理地別の違いは次のとおりです。

- ・就業地別: 求人票に記載された就業場所をもとに、実際に就業する都道府県別に有効求人数(新規求人数)を集計して算出したもの。
- ・受理地別: 求人を受理したハローワークが所在する都道府県別に有効求人(新規求人数)を集計して算出したもの。

なお、月間有効求職者数及び新規求職申込件数では、受理地別・就業地別の区分は行っておりません。これらの数値については、沖縄県内のハローワークにおいて、新規に受理された求職申込件数(新規求職申込件数)および有効中の求職者数(月間有効求職者数)を発表しております。

## ○本発表に関連するデータは、沖縄労働局ホームページでご覧になれます○

### 【掲載先】

沖縄労働局ホーム>統計情報>求人求職・労働市場の動き>統計情報>労働市場の動き

### 【URL】

[https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei\\_toukei/kyujin\\_kyushoku/toukei/koyounougoki.html](https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei_toukei/kyujin_kyushoku/toukei/koyounougoki.html)



## ○政府統計ポータルサイト「e-Stat」のご案内○

求人数、求職者数など一般職業紹介状況の全国及び都道府県ごとのデータは、政府統計ポータルサイトe-Statにて提供しております。

### 【URL】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00450222&tstat=000001020327>

